



テキパキ通信

2017(平成29年)
春号

No.175

発行者: 公明党豊島区議団一南池袋2-45-1区役所内公明控室

《木下ひろし連絡先》 長崎3-15-10

ご挨拶

木下広

日頃よりお世話になり誠にありがとうございます。うごございます。

豊島区議会第一回定例会、木下は平成29年度豊島区予算案を審議する予算特別委員会の委員長を務めることになりました。

今年度予算案は、約一千八百億円で公明党が推進してきた政策が様々実現しています。

今回のテキパキ通信は公明区議団が推進して実現した実績を中心に纏めました。ご意見ご要望をお寄せください。

予算委員長として采配

【公明党初の予算委員長を務めました】



平成29年度豊島区予算案は、区議会で18名の議員からなる予算特別委員会で集中審議が行われました。木下広は、委員長として采配。約一千八百億円の区予算案に対して、各委員から熱心で積極的な議論が展開されました。公明党の予算委員は、高橋佳代子議員、辻かおる議員、根岸光洋議員が努めました。公明党からの予算委員長は史上初です。

大衆と共にとの立党の原点を常に肝に銘じながら現場第一主義で区民の皆様の声に更に応えて参ります。

持続可能な介護保険制度。都の混合介護モデル事業検討開始

現行制度では認められていない、介護給付サービスと保険外サービスを同時・一体的に提供する「混合介護」の弾力化に向け、全国に先駆けて取り組みます。国・都との協議を進め、H30年度のモデル事業実施を目途に、29年度は利用者のニーズ等を反映した事業の制度設計に着手します。

○ 介護給付サービスと保険外サービスの同時・一体的提供



同居家族分の食事調理、洗濯などを一緒に実施

- ・介護家族の負担軽減
- ・ヘルパーの業務時間短縮
- ・介護サービスの多様化

- ・介護離職の抑止
- ・介護人材の確保(処遇改善)
- ・介護事業者の競争力強化

平成29年予算で実現した公明党の実績

待機児童「0」への挑戦! 13園整備・定員760人拡大



- 25年度 定員384名増(小規模5園ほか)
- 26年度 定員407名増(認可2園・小規模7園ほか)
- 27年度 定員922名増(認可10園・小規模6園)
- 28年度 定員699名増(認可10園ほか)

300

これまでの
取り組み

「マンガ・アニメの聖地」から世界へ発信



トキワ荘復元模型

区立南長崎花咲公園内にマンガの原点「トキワ荘」を復元し、2020年春にマンガ・アニメミュージアムとしてオープンします。

「(仮称)マンガの聖地としまミュージアム整備検討会議」での検討を踏まえて、H29年度は建物及び展示の具体的な設計に着手します。

ミュージアムとしての機能は、復元施設内にとどまらず、地域の中に様々な形で点在させ、「南長崎マンガランド」として、回遊性のあるまちづくりを進めていきます。

西武鉄道と連携、南デッキを先行整備

西武鉄道池袋ビル南デッキの一部として、びっくりガード上空デッキを整備します。区は、周辺地域の防災性の強化および回遊性の向上を図る公共的な観点から、西武鉄道株式会社に対し、事業費の一部を補助します

H31年末の完成を予定しており、これによりびっくりガードのバリアフリー化が図られるとともに、災害時には、ビル敷地内デッキと合わせ2千㎡となる広場が退避経路一時待機場所として活用され、池袋駅の安心・安全が進みます。



【完成イメージ図】

【区民相談はお気軽に】

木下自宅3554-4009

木下携帯090-8569-3271

公明控室 TEL 3981-1428

公明控室メール toskomei@t.toshima.ne.jp

☆ご意見ご要望をお気軽にお寄せ下さい